

サルの苑タイムズ

天候不順を乗り越え順調に成長

夏野菜栽培プロジェクト

苑内で利用者様と共に取り組む「夏野菜栽培プロジェクト」はその後、天候不順の影響を様々な形で受けながらも、概ねまずまずの状況をキープしています。

EFではメロンの実がこのうちEFユニットのペランダでは現在、メロンが程良く育っています。連日の猛暑の中、野菜全般に影響を及ぼしていますが、その中、利用者様らの助言などの協力により何とか収穫までに漕ぎつけました。



キュウリやミニトマトはそろそろ収穫の時期を終え、これまでに育ったたくさんキュウリは、浅漬けなどにしてユニットの食卓に上り、利用者様に喜んで召し上がって頂きました。

利用者様が大活躍 一方、ASユニットの夏野菜栽培計画では、キュウリの育つ過程でうどん粉病が発生し、急ぎよ無害の薬剤を注入した結果、無事収穫が出来るようになりました。この他、ミニトマトやナスが育つ



令和6年7月15日発行
第118号
〒370-0002
高崎市日高町433-1
TEL: 027-329-7211
会 生 健 人 老 人 生 活 支 援 会
社 福 社 法 人 健 生 会
特 別 養 護 老 人 ホ ー ル
高 崎 花 の 苑 広 報 委 員 会

ていすが、すべて瀧澤シマ子様ほか利用者様からの助言が大いに役立っているようです。

スイカがまもなく収穫 また一号館中庭でのスイカやメロン栽培では、利用者様らの関心をよそに数が少ないものの、順調に育ち間もなく収穫できそうです。



新年度第一回運営推進会議を開く 「華咲く作品展」も見学

新年度の第一回運営推進会議は五月三十日、高崎市の苑会議室で行われました。

ここでは冒頭、加藤施設長から新しい年度に向けての挨拶の他、新たな推進会議構成員のご紹介がありました。

状況や稼働状況の説明とともに、職員の充足状況や今後の課題などを報告。併せて地域交流の観点から、地元の新高尾地区民生児童委員協議会に所属する民生委員さんらの見学会について説明を行いました。

苑内で行っている「第二回華咲く作品展」をご覧頂きました。



ユニット短信



●「七夕飾りイベント」

七月七日は七夕。織姫と彦星が一年に一度会うことを許された大切な日とされています。Dユニットでは、職員が作成した天の川に、今年も無事会えることを祈りながら、利用者様に織姫と彦星を貼って頂きました。



一人一人に願い事を聞き、ご自分で書ける方には短冊に書いて頂き、難しい方には職員が代筆しました。

連日の猛暑で笹の葉が少し落ちてしまいました。何とか飾り付けを行うことが出来ました。(他のユニットでも七夕飾りを行い、職員と記念撮影を行いました。二面に写真紹介)

●「お花のコーナー」
Dユニットのご利用者湯口松枝様がかつて趣味にしていた編み物。時間にまかせてひたすら編み物に没頭していた頃もありました。その毛糸が居



雑感手帖



加藤 和昭

現在、職員面接を行っています。人事考課表をもとに実施しますが、技術や知識の部分よりも、人間性の部分に重点をおいています。内容は、ご当たり前のことです。知識技術や技能などの価値観を先行させると頭でっかちになってしまうからです。それよりも日本民族らしい調和性や親睦性に長けた人が素晴らしいかなと感じます。特養は高齢者の支援を業としていますが、それを集団で組織的に実施するからです。ですから、まずは土台となる人間性があって、その上に職種専門性があれば二重丸です。面接において、この人のここがすごいな、いいな、という特徴をなるべく見る様にしています。その人のある側面の○○力です。○○の中には色々入ります。中には面接の中で失敗、挫折を語ってくれる職員もいたりしますが、そのコンプレック

(施設長)

七夕飾りを各ユニットで 皆様の願い事を短冊に



交流歌声サロンを協力実施 (上日高第一いきいきサロン)

上日高第一町内会が行う「いきいきサロン」にこのほど、花の苑職員が招かれ、「地域交流歌声サロン」を行いました。同じいきいきサロンでは、コロナ禍以前から職員との地域交流を行っており、これまで相談員、管理栄養士などの講話や



ユニット短信



●「パスタが食べたい！」

ASユニットでは、「麺類が食べたい。スパゲッティが食べたい！」と口癖のように言われるある利用者様の希望をかなえようと「スパゲッティを食す会」なるイベントを開催。もとを辿れば高崎はパスタの街。ご多分に漏れず皆さん人気のメニュー。

この日のパスタソースは定番のミートソース、さっぱり系のあさりコンソメ、そしてクリームソーメ、そしてナポリの三種類。「どれも美味しそう



で選べない！」と悩みながらショートステイの名物三人様は三分にして三種類のソースを召し上がったとか。「お店のよ美味いよ」と褒められて単純に喜んでる職員のことを掴むところはさすがですね。

●「午後の映画サロン」
ASユニット、BCユニット、EFユニットが



毎週末に実施している「日曜午後の映画サロン」(EFは土曜)が今年度全体で延べ回数九十回になりました。またこのほど、三号館GSユニットでも毎週日曜日に実施する運びとなりました。記録は毎回保存し、楽しみしておられる利用者様の期待に応えられる様対応していきます。



と共に元気の歌声を響かせました。参加された地域の皆様は「久しぶりに懐かしい曲を何曲も歌い、気分が大いに晴れ元気になりました」と笑顔で話しておられました。

ユニツトたより

「父の日を歌で祝賀」

六月十六日の父の日の当日、E・Fユニツトでは記念のイベントを行い父の日を祝いました。

男性利用者様には、この日の記念品として写真を一枚添えてフォトフレームをプレゼント。皆様それぞれ喜んで受け取ってくださいました。中でも飛び切りの笑顔を見せてくださったのが長井洋二様。父の日のプレゼントがひととき嬉しかった様子で、一言「ありがと！」とお礼を述べられたあと、職員と記念のカメラに収まりました。この日用意したおやつはテイラミスやチョコレートケーキのデザート。



また父の日を記念しての「歌カフェ」では、夏の季節に合わせた「たなばたさま」などの童謡や「星影のワルツ」などの懐メロを、安達職員らのウクレレ演奏と五十嵐職員の歌のリードで楽しく歌いました。利用者様の元気な声がフロア一杯に響き渡り、楽しく、そして感謝の気持ちを伝えることができました。

父の日の祝賀イベントとなり。この日は六月生まれの小板橋百合子様の誕生会も併せて行い、お洋服のプレゼントを差し上げると「わあー嬉しい！ありがとうございます」と喜んでおられました。(E・Fユニツト N)

父の日を感謝の気持ちで居酒屋さながらにおもてなし

父の日の祝賀イベントとなり。この日は六月生まれの小板橋百合子様の誕生会も併せて行い、お洋服のプレゼントを差し上げると「わあー嬉しい！ありがとうございます」と喜んでおられました。(E・Fユニツト N)



「ノンアルいいね！」BCユニツトでは、父の日を記念したスペシャルイベント「居酒屋・花の苑」を実施しました。先月行った母の日スペシャルイベントに続くものです。

ユニツト内に長テーブルを置いて居酒屋のカウンターを演出。もちろんカウンターには女性職員が配置。オーダーできるお酒は、ノンアルのビール、梅酒、辛口の冷酒を用意。おつまみには、おでん、餃子、柿の種、冷ややっこなど。このうち餃子はこの日のスペシャルメニューで、ホットプレートでこんがり焼いたものを取り皿で提供。こうした品々は、手書きのお品書きにして各座席に用意し、皆様にお好きなものを選んで頂きました。またこの日は特別ゲスト(?)として女性利用者様も参加し、一緒にテーブルを囲んで楽しんで頂きました。



井上操様はノンアルビールをニコニコとお替り



され、おつまみにおでんや餃子を召し上がり、吉田正様もお品書きを見ながらオーダーされ、お替りもされていきました。一方、長井友次様は居室で好きな映画を観ながら日本酒をのんびり召し上がりました。

男性利用者様がかつて通った居酒屋の記憶が蘇るよう、流しのウクレレ弾きが「湯の町エレジー」「人生の並木道」など懐メロを演奏しましたが、女性利用者様の声の一段と高く響いていました。またこの日は福島美和子様、反町はつ江様のお誕生日会も行いました。(B・Cユニツト I)

第16回広報コンテ

ストにエントリー 県老協主催の「第十六回広報コンテスト」に花の苑広報委員会ではフォト部門で写真二点、広報紙部門で一月号広報紙を応募しました。応募作品は以下の通りです。



ユニツトたより

「全員参加の演奏会」

H1ユニツトでは、父の日の祝賀イベントとして、歌を交えた演奏会を行いました。

比率としては少ない男性利用者様ですが、労苦の長い人生をきて来られた皆様への感謝を込め、この日は安達恵里子職員のベースギター&ウクレレの演奏と共に、利用者様と職員によるタンバリン、ハンドベルなどで全員参加の演奏会となりました。

演目は「月の砂漠」などの童謡唱歌の他、「上を向いて歩こう」などの歌謡曲を皆で歌いました。エンディングでは「ふるさと」を大合唱の後、



「黄色いバラの花束」

(H・Iユニツト H)

ASユニツトでは「父の日」を記念して、職員の手作りによる「黄色いバラの花束」をメッセージカードを添えてプレゼ



アンコールに添えてさらに一曲と大いに盛り上がりを見せていました。

男性利用者様の木暮正様、串田哲夫様からは「大変良かったよ」との感想がありました。演奏終了後は手作りの「あじさいゼリー」を美味しく頂きました。

「父の日」に祝賀イベント 男性ご利用者の代表が出席



と心太(ところてん)を

このプレゼントには母の日に関係するある伏線が。女性利用者様にカーネーションをお渡しする様子を見た男性利用者様から「俺の分は？」と詰問され、ない事をお伝えすると、ひどくしょんぼりされたことをユニツト責任者が憶えていて、この日の「黄色いバラの花束」のプレゼントが実現しました。男性利用者様からは特段喜びのリアクションは無かったのですが、内心は喜んで頂けたものと確信します。またこの日のおやつには、暑い日々の中で涼を感じて頂こうとあんみつ

「ラーメン食べたーい」

(A・Sユニツト U)

「ラーメンが食べたいなー」という声の利用者が、Dユニツトではこのほど、普段中々食べられないカップ麺を皆様に召し上がって頂きました。



準備しました。いつも甘いものの方が喜ばれるのですが、今回は心太が人気でびっくり。唐辛子のリクエストもあり、用意した分がすぐなくなってしまうました。これから始まる酷暑に少しでも元気を出して頂ければと思います。

委員の一言メモ

★去年作った緑のカートンからゴーヤの芽が出てびっくり。先日見事に実がなりました(由)★父の日を記念した企画でノンアルを用意しましたが、種類の多さとラベルの豪華さに改めて驚きました(理)★スーパードウモロコシ二本購入し帰宅。すると主人もトウモロコシ二本を貰って帰宅。二人で爆笑。我が家の日常の一コマ(彩)★ユニツトで栽培している野菜がどんどん育ち、採れた胡瓜の浅漬けは利用者様に好評です(沙)★GSユニツトでも七夕飾りを行いました。皆さんの願い事が叶いますように(山)★スーパード赤紫蘇を購入。シロップを作り、毎日ジュースを美味しく飲んでます(芳)★各ユニツトで夏のイベントを企画している模様。来月の広報もお楽しみに(美)★スイカ、メロンを近く収穫し、夏野菜栽培もそろそろ終盤。次は秋野菜を思案中(井)